

令和5年度 第2回河輪小学校学校運営協議会

日時 令和5年10月30日(月)14時00分から16時00分

会場 河輪小学校 1階会議室

次 第

司会 学校支援コーディネーター

1 開 会

2 会長挨拶

鈴木会長

3 校長挨拶

太田校長

4 前回会議録確認

和久田教頭

5 議長の選出

学校支援コーディネーター

6 熟議

(1) 全国学力学習状況調査結果について

櫻井教務主任

(2) 河輪小学校の現状について(強みと弱み)

太田校長 櫻井教務主任

7 報告

(1) 1、2学期の学校支援の取組紹介

和久田教頭

(2) その他

8 教育総務課より

9 連絡事項

◇ 創立150周年記念行事等について

◇ 自己評価について

◇ 令和5年度 学校運営協議会 開催予定日時 (会場:河輪小 1階会議室)
第3回 令和6年2月15日(木) 14:00~16:00

10 閉 会



河輪小コミスクだより

R5. 第1号



昨年度から取り組みが始まった「学校運営協議会」(コミュニティ・スクール)が2年目となりました。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のこと、学校と地域のみなさんが力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能になる「地域とともにある学校づくり」の実現を目指します。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって「特色ある学校づくり」を進めていくことができます。そのために開かれるのが学校運営協議会です。コミュニティ・スクールにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、「やさしく たくましく 輝く子」を育てていきます。

本年度は、河輪小学校創立150周年の年にあたります。150周年の記念行事では、航空写真の撮影や運動会での「まんまる音頭」の復活、プール東側の壁画の作成、150周年記念学習発表会等が計画されています。学校運営協議会でも、協力して学校を応援していきます。

〈令和5年度学校運営協議会委員〉

| | |
|-----|-------|
| 会長 | 鈴木大介 |
| 副会長 | 渋谷德行 |
| 委員 | 太田尚吾 |
| 委員 | 藤田正治 |
| 委員 | 藤田沙奈江 |
| 委員 | 間宮年弘 |
| 委員 | 中村健二 |
| 委員 | 袴田伯領 |
| 委員 | 長谷川 豪 |

左記のメンバーで学校運営やそれに必要な支援について話し合い、より良い河輪小となるよう努めていきます。地域の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

本年度は、藤田沙奈江委員、間宮年弘委員の2名に学校支援コーディネーターをお願いしました。



【第1回学校運営協議会が開かれました】

5月11日の協議会では、委員の皆さんが今年度の学校運営方針を承認されました。今年度の学校教育目標「やさしく たくましく 輝く子」です。知・徳・体の調和のとれた子供を育てていくこと、共生を表す「まんまるのこころ」を合言葉に、「一人一人を尊重し、人とのふれあいや和(輪)を大切にすること」を育てていくことを目標としています。

令和5年度の学校運営の基本方針ではキャリア教育を核とした人づくりとして、「かかわる力」「やりぬく力」「かいけつする力」「みとおす力」が挙げられています。学校の教育活動全体を通して、意図的・計画的なキャリア教育を実践する構想が伝えられました。委員の皆様から学校を支える助けをしていきたいという意見が出されました。

※協議会会議録は河輪小学校ホームページに後日掲載されます。

※第2回学校運営協議会は、10月30日(月)の予定です。





かわわ

学校だより

No. 8

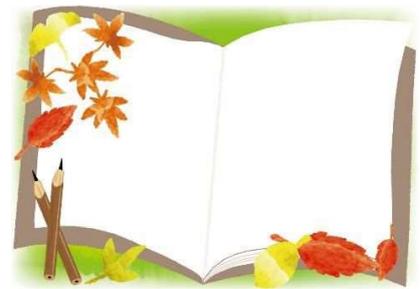
R5. 9. 22

全国学力・学習状況調査について

教務主任 櫻井伸夫

4月18日(火)に、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象として行われた、全国学力・学習状況調査の調査結果及び、本校6年生児童の状況について、お知らせします。

今年度は国語と算数が対象となりました。各教科の平均正答率は、全体的に見て、全国平均をやや下回る結果となりました。国語では「漢字を文の中で正しく使う」「文章と図表を結び付け必要な情報を読み取る」問題、算数では「式や図表から意味や必要な数を読み取る」「答えに対してその理由を言葉や数



を用いて記述する」問題の正答率が低い結果となりました。漢字の定着については、基礎的なドリル学習とあわせて日常生活の中で使う頻度を上げていく必要があります。「文章や図表から読み取る力」「理由を記述する力」についても、日頃から、情報を様々な方法で整理すること、複数の情報を比較したり、関連付けたりして検討すること、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりすること等が必要になります。説明文や資料から必要な情報を読み取り、自分の考えをまとめ、相手に理解できるように伝えたり、文章を書いたりする機会を多くつくっていきます。

児童質問紙からは、食事・睡眠に関わる規則正しい生活、「将来の夢や目標をもっている」「人が困っているときには助ける」「学級をよりよくしようと考えている、そのために努力をしている」といった項目で全国平均を上回っており、学校の合言葉でもある「まんまるのこころ」が育っていると感じられます。また、学習に関する質問では、算数や英語を好きと答えた子が平均より多くいた反面、国語については苦手意識をもっている子が多くいました。学校図書館や地域図書館の利用や、家庭で所蔵する本の冊数は平均より多かったのですが、「読書は好き」と答えた子は平均より少なく、読書時間も平均を下回る結果でした。読書習慣をつけるとともに、「本に親しむ」「国語に親しむ」ことができるように、国語の授業改善や読書環境の改善を進めていきます。

今後も子供たちのよりよい成長を願い、学習活動や学習環境を工夫し、教育活動の改善に努めていきます。

前期「あゆみ」の配付について

本校では、通知表「あゆみ」を前期と後期の2期に分けて配付をしています。できるだけ長い期間をかけて、じっくりとお子様の様子を把握することで、よりの確に評価をすることができると考えているからです。

「学習のあらわれ」は各教科、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点から「◎学習目標を十分に達成しています。」「○学習目標をほぼ達成しています。」「△もう少しの努力で学習目標を達成できます。」の3段階で評価します。「行動のあらわれ」は、児童一人一人の行動に表れる個性やよさの中で、特に発揮された項目に「◎」がついています。

今年度より、「あゆみ」はA3紙見開き二つ折りでお渡しします。学校への返却は必要ありません。家庭での保管をお願いします。

前期「あゆみ」の配付日は9月29日(金)を予定しております。これまでのお子様の成長や頑張りを褒め、これからの目標を立てるきっかけとなることを願っております。

熟議

1 ねらい

河輪小学校の現状について分析し、令和6年度の学校経営の基本方針に生かす。

2 SWOT 分析について

(1) 河輪小の強みと弱みが明確になる

SWOT 分析でそれぞれの項目を当てはめていくと、自校にとって内外部の強みと弱みを可視化できる。これまで客観視できていなかったことが、SWOT 分析によって冷静に判断できるのが魅力の一つ。

(2) 外部環境（地域、家庭、自然、風土、環境等）を把握することができる SWOT 分析をすることで、外部環境を改めて冷静に観察できて、新たな情報を得ることができる。普段意識する機会が比較的少ない外部環境の課題や問題点を、確認することができる。

○学校、外部環境の強みを生かした特色ある学校づくり

○学校、外部環境の弱みを逆手に取った特色づくり（課題解決、改善策）

3 SWOT 分析の実施方法

- ① 4～5人でグループになり、個人で内部環境、外部環境の強み（ピンク付箋）、弱み（青付箋）に書き出す。（10分間）
- ② グループごとに付箋に書いた内容を紹介し合いながら模造紙に貼ってまとめる。（20分間）
- ③ 模造紙をもとに意見、感想を出し合う。（全体）（20分間）

4 グループ

A：鈴木委員 太田委員 藤田沙奈江委員 長谷川委員 飯田所長（和久田）

B：渋谷委員 藤田正治委員 間宮委員 袴田委員（太田、櫻井）

令和5年度 河輪小学校 SWOT 分析

| 学校の強み (S) | 学校の弱み (W) |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| | |
| 外部環境（地域、家庭、自然、風土、環境等）の強み(O) | 外部環境（地域、保護者、自然、風土、環境等）の弱み(T) |
| | |

SWOT 分析（例）

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校の強み（S） | 学校の弱み（W） |
| <ul style="list-style-type: none"> ○学校が好きで、決まりを守る子供たち。 ○タブレット型端末を活用した授業が充実している。 ○地域ボランティアを活用した豊かな教育活動が充実している。 ○研究熱心で情熱をもった教職員が多い。 | <ul style="list-style-type: none"> ○全国学力学習状況調査の結果がやや下降気味 ○自己肯定感や挑戦しようとする態度に課題。 |
| 外部環境（地域、家庭、自然、風土、環境等）の強み(O) | 外部環境（地域、家庭、自然、風土、環境等）の弱み(T) |
| <ul style="list-style-type: none"> ○自然豊かでのびのびと生活することができる。 ○地域住民の学校への関心が高い。 ○家庭での学習習慣が定着している。 | <ul style="list-style-type: none"> ○交通量が多く、登下校が心配。 ○年々減少する児童数・学級数。 |

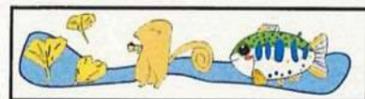
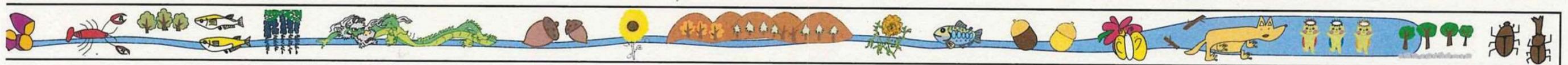
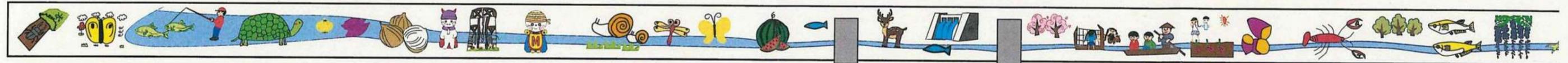
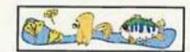
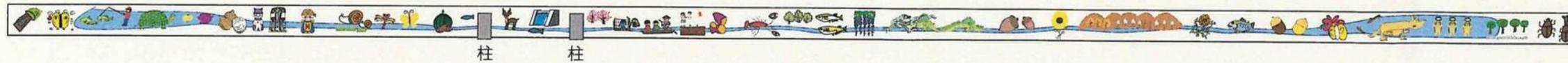
河輪小

150周年記念 プール壁面のリニューアル

150周年記念の取組の一つとして河輪小PTA様の御協力により、プール壁面の絵をリニューアルします。天竜川をモチーフにした絵を子供たちから募り、河輪小学校らしさあふれる素敵なデザインに仕上がりました。これから何十年も残るモニュメントになります。子供たちの心に残る活動にしていきたいと思ひます。11月25日には完成していますので学習発表会にお越しの際にはぜひ御覧ください。以下の日程で下絵に色を塗る作業行います。保護者の皆様も作業することができますので希望される方はぜひ御参加ください。

900×44730

900×3280



150周年記念 河輪小学校 PTA

| | | | | |
|-----------|----|-------------|----|-------------|
| 10月31日(火) | 6年 | 10:20~12:00 | | |
| 11月1日(水) | 1年 | 9:15~10:00 | 4年 | 10:20~11:05 |
| | 2年 | 11:15~12:00 | | |
| 11月2日(木) | 3年 | 9:15~10:00 | 5年 | 10:20~12:00 |

※雨天の場合は延期します。その場合はさくら連絡網でお知らせします。
 ※作業の日は汚れてもよい服を着用するようにしてください。
 ※保護者の皆様に御参加いただく場合、学校への連絡は不要です。「はけ」が児童数分しかありませんのでお子さんと一緒に使っていただくか持参していただくようお願いいたします。

令和5年10月20日

関係各位

浜松市立河輪小学校
校長 太田 賀子

令和5年度 150周年記念 河輪っ子学習発表会の御案内

清秋の候、皆様にはますます御健勝のことと存じます。日頃から学校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、下記のとおり150周年記念 河輪っ子学習発表会を開催いたします。新型コロナウイルス感染症等拡大防止のため、今年度は、御来賓という形での御招待は控えさせていただきますが、お世話になっております地域や保護者の皆様と一緒に150周年のお祝いをさせていただきたいと考えております。御都合がございましたらぜひ御来校いただき、150周年記念式典や児童の発表を御参観いただければ幸いです。

記

- 1 日時 令和5年11月25日(土) 午前8時15分から午前11時20分まで
- 2 会場 河輪小学校 体育館
- 3 日程 8:15 ~ 8:45 150周年記念式典
8:50 ~ 11:20 学習発表会
- 4 その他 ・駐車場の利用を希望される方は担当までお知らせください。
・体育館前受付をお通りください。体育館内は地域席を御利用ください。
・スリッパ、靴入れ用のビニル袋を御持参ください。

| |
|--------------------------------------|
| 河輪小学校 担当 教頭 和久田 仁 TEL 425-0036 |
|--------------------------------------|

(様式2)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表
委員名 ()

＜本年度の目標＞

※ 協議会で設定した取組目標を記載する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に記載する。

※ 委員個人の意見だけではなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

※ 委員個人の意見だけではなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

※ どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

※ 委員個人の目標だけではなく、協議会全体としての目標を記載する。

令和5年度 第1回 河輪小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年 5月 11日（木） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 河輪小学校 1階会議室
- 3 出席委員 鈴木大介、渋谷德行、太田尚吾、藤田正治、藤田沙奈江、間宮年弘
中村健二、袴田 伯領
- 4 欠席委員 長谷川豪、大橋信恵
- 5 オブザーバー 飯田一明（南陽協働センター所長）
- 6 学 校 太田賀子（校長）、和久田仁（教頭）、櫻井伸夫（教務主任）、
鈴木江利子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
 - （1）議長の選出について
 - （2）令和5年度の学校運営の基本方針、令和5年度コミュニティ・スクールについて
 - （3）夢育やらまいか事業に対する意見書について
 - （4）いじめ防止等のための基本的な方針について
- 9 会議録作成者 CSディレクター 鈴木江利子
- 10 会議記録
司会の間宮委員から、委員過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
- 11（1）議長の選出について
司会から1年間会長に議長をお願いしたいという旨が伝えられ、全員が了承した。

（2）令和5年度の学校運営の基本方針（資料参照）
 - ・椅子を替えたとのことで子供たちの姿勢が良くなり、集中できると思う。3年生の座禅も心を落ち着けるという点で良いと思う。自分が考えるには子供たちの語彙が必要だと思うので、学校で増やす努力をお願いしたい。（袴田委員）
 - ・自分の中国駐在の際、日本の文化について十分な説明をするのが困難に感じたので語彙は必要だと思う。ニュースで報じられているチャットGTPは社会で使うことが進められていく。しかし教師側は疑いの目で見ることが必要だと思う。正解だとしか見えないが、鵜呑みにしていいのか疑問がある。（渋谷委員）
 - ・グランドデザインのキャリア教育を核とした人づくりは素晴らしいと思う。地域の人間として学校の支えとなる助けをしていきたい。（太田委員）
 - ・小学生の体力低下を心配している。知力・体力どちらも大切だと思うので、成長過程における体力作りをお願いしたい。（藤田正治委員）
 - ・4月に引き渡し訓練があったが、実際に災害が起こったらどういうタイミングで引き渡しをする計画かを知りたい。天龍川氾濫、津波などいろいろ考えられる。食料確保がされている

かも心配だ。(中村委員)

- ・キャリア教育を核とした人づくりが良いと思う。千利休の名言「和敬清寂」清らかな心、心が動かないなど必要なことだと思う。(藤田沙奈江委員)
- ・キャリア教育を核とした人づくりの内容から校長先生の思いが伝わる。人と「かかわる力」を小学生の頃から育てたい。同級生だけでなく上の学年、下の学年の子どもとかかわるようにしたい。今年の「浜松まつり」で経験できたが、学年を越えた活動を大切にしたい。(間宮委員)
- ・たてわり清掃やなかよし遊びを毎年実施しているが、異学年同士のつながりを大切にしていきたい。(校長)

令和5年度コミュニティ・スクールについて(別紙参照)

- ・6年生に生き方授業を実現し、生き方について考え、夢と現実について深く考えさせたい。学校の取組など周知活動を心掛け地域に情報発信していきたい。(校長)
- ・150周年記念の取組を地域に知らせ、学校のことを理解してもらおうと良い。(渋谷委員)
- ・便りで地域の人に知らせてほしい。(太田委員)
- ・便りがよくまとめられていると思うが、回覧物は誰もがみられるようにしたいし、分かりやすい内容にしてほしい。(藤田沙奈江委員)
- ・現在学習ボランティアは足りているのか。足りないようなら声掛けの協力をしたい。6年生の生き方授業のプランがあるのか知りたい。(中村委員)
- ・地域の方で活躍されている方経営者の方など、さまざまな職種を実際に見る、聞くことで子供は自分の生き方について考える機会となる。(校長)
- ・地域にはその分野のことを詳しく御存じの方や世界大会に出品されているような方もいるので学校にかかわってほしい。(藤田沙奈江委員)
- ・子供たちの夢実現のために手助けしたい。それは正しい夢か、たとえば医者になったからゴールではなく、そこからがスタートで、患者を助けたいとか正しいゴールを目指す子供を育ててほしい。10年前にはユーチューバーになりたい子が多くなった時には予想できなかったが、未来や世界の変化が激しい。(間宮委員)
- ・「やさしく たくましく 輝く子」を目指していきたい。(鈴木委員)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について(別紙参照)

- ・全員の承認が得られた。

(4) いじめ防止等のための基本的な方針について(別紙参照)

- ・「はままつマナー」とはどういうものか。(鈴木会長)
- ・浜松市教育委員会で製作した冊子で、それを基にマナーを学ぶようになっている。(教務主任)
- ・いじめだけでなく不登校・引きこもりの子に手を差しのべる方法があるか。(中村委員)
- ・学習や友達のことなどで適応できない子供に対する体制を整えている。SC、SSW、医療など多方面からアプローチできるようにしている。市としては「まなびの教室」が開設されてい

る。(校長)

- ・地域、保護者、学校が連携して「いじめ見逃しゼロ」を目指したい。(袴田委員)
- ・小学校では学級担任が担当する授業が多いので、担任が問題を一人で抱えない、組織的に速やかに対応するようにしている。また、単級の学年があるので学年団主任を設定し、高学年では教科担任制、低学年は複数の教員で授業を進めるようにして「報(ほう)・連(れん)・相(そう)」を大切にしている。(校長)
- ・重大事態を避けることが大切。「やめろ。」といえる周囲の子どもを育てる、仲間同士で「いじめ」をなくす、いい仲間作りができるようにしたい。そのために地域でも助け合っていきたい。(間宮委員)
- ・認め合う、より正しい行動ができるようにしたい。(校長)
- ・交通ボランティアで朝の登校の様子を見ているが、今の様子には安心している。(太田委員)

12 連絡事項

- ・創立150周年記念の取組について
- ・第2回学校運営協議会 令和5年10月30日(月) 14:00~16:00
- ・第3回学校運営協議会 令和6年 2月20日(火) 14:00~16:00